

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院小児歯科における上顎3番の開窓・牽引症例の現状～健常児と口唇口蓋裂児での比較～

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年4月1日から2023年3月31日までに昭和大学歯科病院小児歯科を受診した患者さんおよび口唇口蓋裂の患者さん

2. 研究目的・方法

口唇口蓋裂の患者さんは、一般的に上顎の成長不足により犬歯が自然に生えてくるのが難しいことが多いです。犬歯が自然に生えてこない場合には、開窓・牽引とって歯茎や顎の骨に穴をあけたり、器具を装着したりすることにより歯を引っ張り出す必要があります。しかしながら、自然に生えてくるかを検討する時期や手術を行う時期に関しての報告はまだありません。そこで今回近年10年分の患者さんの現状を把握することで手術の最適な時期を検討することを目的としています。本研究では、当院小児歯科を受診した患者さんの診療録から情報を取得いたします。取得した情報は個人情報保護のため、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないように加工した個人情報として適切に利用いたします。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療情報提供書、初診時の予診表、エックス線写真、CT写真、治療・手術内容、患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬)、術前・術後経過、口腔内写真

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 氏名 大田 千央

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯科病院（小児成育歯科学講座）

氏名：大田 千央

住所：〒145 - 8515 東京都大田区北千束 2 1 1

電話番号：03-3787-1151